

平成 25 年8月9日

報道関係各位

東京都世田谷区太子堂 2-16-5

株式会社 QLife (キューライフ)

てんかんのある方、またはそのご家族が、日々の体調や発作、服薬状況を記録できる
アプリ「Epi Diary」Android 版を無料でリリース

https://play.google.com/store/apps/details?id=com.ucbjapan_otsuka.epidiary

月 600 万人が利用する日本最大級の病院検索サイト、医薬品検索サイト、医療情報サイトを運営する総合医療メディア会社の株式会社 QLife (キューライフ / 本社: 東京都世田谷区、代表取締役: 山内善行) は、大塚製薬株式会社 (本社: 東京都千代田区)、ユーシービージャパン株式会社 (本社: 東京都新宿区) との共同開発により、てんかんのある方、またはそのご家族が、日々の体調や発作、服薬状況を記録できるアプリ「Epi Diary」について、Android 版をリリースした。iPhone 版は 4 月にリリースされており、既に多くの患者さんやそのご家族に利用されている。

「Epi Diary」は、薬の飲み忘れを防ぐためのお知らせ機能のほか、日々の体調や発作、服薬状況の記録をつけることによって、自身の状態を一目で振り返ることができる。受診の際には、主治医に効率よく、正しく情報を伝えることのできるコミュニケーションツールとなっている。

てんかんに関する情報は、「てんかん Info」(URL: <http://www.tenkan.info/>) に詳細な情報が掲載されており、同サイトでもアプリ「Epi Diary」を紹介している。

■ アプリのダウンロードはこちらから (無料)

Android 版 https://play.google.com/store/apps/details?id=com.ucbjapan_otsuka.epidiary





【Epi Diary の主な機能】

■お薬・受診登録、お知らせ機能

「毎日のむお薬」「不定期にのむお薬」を登録し、服薬の記録を行うほか、受診日時の登録やお知らせの設定が可能。「毎日のむお薬」は服薬する時間をセットしておけば、毎回アラーム機能で通知し、飲み忘れを防止できる。

■日々の記録

発作や気になる症状、日常生活への影響、服薬状況を記録。発作を記録する録画機能も搭載している。

■記録内容の取り出し(共有)

1ヵ月分のレポートを共有機能でメール送信できる。

■お知らせ

アプリの更新など各種お知らせを、適宜更新。※お知らせ情報の更新にはオンライン環境が必要

このアプリに関するお問い合わせは app@qlifepro.com まで。

■アプリのダウンロードはこちらから

Android 版 https://play.google.com/store/apps/details?id=com.ucbjapan_otsuka.epidiary



<会社概要>

■株式会社 QLife(キューライフ)

所在地 : 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 2-16-5 さいとうビル 4F

代表者 : 代表取締役 山内善行

設立日 : 2006 年 11 月 17 日

事業内容:健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

URL : <http://www.qlife.co.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ先:

株式会社 QLife 広報担当 田中

TEL : 03-5433-3161 / E-mail : info@qlife.co.jp
